

# 文化財研修：駒澤大学禅文化歴史博物館訪問

実施日	2019年7月24日(水) 晴れ	参加者	22名	20190818 作成
コース	JR 町田駅 9.01—JR 成瀬 9.04—JR 長津田駅 9.06—東急田園都市線—駒沢大学駅～駒澤大学—禅文化歴史博物館—駒沢大学駅～二子玉川駅（希望者は玉川大師玉眞院(地下霊場)瀬田 4-13-3 などを参拝）～長津田駅～JR 町田駅			
概要	駒澤大学禅文化歴史博物館は、東京都選定歴史建造物に選定された「耕雲館」を保存・活用し、開校 120 周年記念事業の一環として平成 14 年(2002)に開設された。仏教の教義並びに曹洞宗立宗の精神を建学の理念とする当大学を象徴する、ユニークな博物館として、広く社会の文化の進展に寄与する為に開館された。			

## 見 所

### 駒澤大学禅文化歴史博物館

#### ①常設展示

- ・ 禅とは何か？ 須弥壇と一仏両祖の尊像を中心とした禅の象徴的空間を構成。
- ・ 禅の源流 禅の発祥から日本への伝来に至る流れ。
- ・ 曹洞宗の成立と展開 道元による曹洞禅確立、瑩山による地方展開への流れ。
- ・ 正法眼蔵・伝光録の世界 これらを通じて曹洞禅の思想に触れる。
- ・ 禅僧列伝 中世、近世、近代の禅僧を紹介し、社会史の視点から曹洞禅の歩みを解き明かす。
- ・ 禅の文化と歴史 禅の影響から生まれた日本独自の多彩な文化や芸術。

#### ②企画展 東日本の須恵器

##### ○金山丘陵窯跡群の調査(1968～1977 年)

東日本における古代手工業生産の解明をめざして調査。

##### ○近年の発掘成果

- ・ 神座 B 古墳群の調査(2011～2015 年) 東海地方三大須恵器窯の一つ「湖西窯跡群」が所在する静岡県湖西市の古墳群。
- ・ 関東地方の須恵器生産—北関東型須恵器—  
金山丘陵窯産須恵器は、群馬県内の古墳を中心に供給され、その技術は関東全域、長野県、東北地方まで広がったとされている。

#### 玉川大師玉眞院(ぎょくしんいん) 地下霊場

遍照(へんじょう) 金剛殿は私たちの命の根源である巨大な“秘仏大日如来さま”の胎内を表す。本堂直下より境内の地下一円に及び、四国 88 か所西国 33 番両霊場のお大師さま・観音さまを悉くお迎えし、有縁の方々に結縁す。石仏総数 300 尊体、深さ約 5m という。昭和 9 年完成。



駒澤大学禅文化歴史博物館



博物館学芸員の説明を聞く



玉川大師玉眞院



博物館を背に

玉川大師  
地下霊場の  
大日如来・寝仏

